

時事新報定价
時事新報社
行
一
日
一
月
一
年
七
百
以
上

| | | | |
|--------|---|---|---|
| 時事新報支社 | 一 | 日 | 上 |
| 行 | 一 | 月 | 上 |
| 一 | 年 | 七 | 百 |
| 上 | 上 | 以 | 上 |

本社へ寄稿に付

直隸府下を始め各府県に通信社あるものありて是より各新聞社に報道と候送し各新聞社は之を受けて紙面を購入するなり各社同一の記事を掲げる事から獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て斯類の社に通信を依頼せしるゝ事も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は速する事がある方多きが如し爲りに胥運ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論説を寄稿せんとする方は直接に本社に向け报送あらんとを請ふ

時事新報

政府新聞の成行如何
公開に行ひ計画に就ては政府部内の方針果して一実現するや否や政府の主導方針一定すれば其企も益だらしく可しが如し爲りに胥運ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論説を寄稿せんとする方は直接に本社に向け报送あらんとを請ふ

政府新聞の成行如何
公開に行ひ計画に就ては政府部内の方針果して一実現するや否や政府の主導方針一定すれば其企も益だらしく可しが如し爲りに胥運ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論説を寄稿せんとする方は直接に本社に向け报送あらんとを請ふ

は些らく安眠したり九時半迄に百二十瓦のソーラー、半熱電炉五箇及び牛乳二百瓦にファンデーを既したるも自ら爲めにする所の目的を同様にして茲に事の實行を見るほどある右の如くにして急を機関新聞の發行と通す特許申請を

するには此聲を利用するの外に第3者が故に双方共に自ら爲めにする所の目的を同様にして茲に事の實行を行ふが如し爲りに胥運ひを生じたるが如く當局者の身に取りては自から心強く感ふ所あるに非ず即ち機関新聞の效用あれども我輩の期か心配する所は前にも云へる如く世間に多數の株方と生じたるが如く當局者の身に取りては自から心強く感ふ所あるに非ず即ち機関新聞の効用あれども我輩の期か心配する所は前にも云へる如く

斯る新聞あるが爲めに却て政府部内の統一に不利はあるに可きや否やの一事あり從來の事情を察するに所謂官報新聞なるものは銘々所屬の主人を異にして自家の主人の爲めとあれば筆録の向ふ所、同じ政府の當局者

の處置と雖も時として之に觸れて憚らざるの如く慰む所もあきに非ず然るに今回の企は之に異にして彼の金に貰えたる貸者者貧生輩は既て其門に端坐する者ありて資金出納の如きも自から其人の差遣を要すれば擔任者其人は即ち其裏立中の又重きを成すものありしもとなれども是れは雙方相互の事にして自から慰む所もあきに非ず然るに今回企は之に異にして彼の金に貰えたる貸者者貧生輩は既て其門に端坐する者ありて資金出納の如きも自から其人の差遣を要すれば擔任者其人は即ち其裏立中の又重きを成すものありしもとなれども是れは雙方相互の事にして自から

自然に攘衛を害して相互に不快の念を發し却て保期の立ちはだかる所にして近來に至りても矢張り舊の如くに方針一定の如歴は成りたるものとして扱ひの計画

ある可しどと雖も今の政府は統一の困難あるは毎度我らに方針一定の如歴は成りたるものとして扱ひの計画

ある可しどと雖も今度の政府は統一の困難あるは毎度我

の開知する所にして近來に至りても矢張り舊の如くに方針一定の如歴は成りたるものとして扱ひの計画

は些らく安眠したり九時半迄に百二十瓦のソーラー、半熱電炉五箇及び牛乳二百瓦にファンデーを既したるも自ら爲めにする所の目的を同様にして茲に事の實行を見るほどある右の如くにして急を機関新聞の發行と通す特許申請を

を爲し盡んと願りに會合

○競技中に於ける沈黙死等の事件

第四試にて没水のため沈黙死等の事件

○佐藤左馬の名

○中村市長の名

○大河内市長の名

○市長の名

○河井市長の名

○大河内市長の名

○佐藤左馬の名

○大河内市長の名

○中村市長の名

○河井市長の名

○大河内市長の名

○佐藤左馬の名

○河井市長の名

○大河内市長の名

○佐藤左馬の名

○河井市長の名

○大河内市長の名

○佐藤左馬の名

○河井市長の名

○大河内市長の名

を爲し盡んと願りに會合